

令和4年度 苫小牧市立中央図書館 管理運営実績シート

内容	計画及び実績等		
事業計画概要	<ul style="list-style-type: none"> ・主要事業～基礎的な図書館サービスの充実、家庭生活及び職業上の課題や地域課題解決のための支援機能の強化、教育的役割を重視した取組の推進、魅力的かつ効果的・効率的な運営体制の構築 ・市民サービスの向上～YA（ヤングアダルト）図書館交流事業、子育て支援事業、課題解決支援、子ども読書活動推進、情報発信事業 ・市民ニーズの把握～ご意見箱の設置、利用者アンケート、利用ニーズ調査 ・自主事業の実施 		
事業計画の内、未実施の事業	新型コロナウイルス感染症対策のため次年度以降に延期した事業 ・苫小牧学校図書館協会研修会講師派遣		
利用実績	目 標		実 績
	入館者数	316,915 人	入館者数 246,001 人(77.62%)
	新規利用登録者数	2,335 人	新規利用者登録数 1,209 人(51.78%)
	貸出冊数	460,910 冊	貸出冊数 387,925 冊(84.17%)
	レファレンス対応件数	7,472 件	レファレンス対応件数 4,055 件(54.27%)
利用者満足度	利用者アンケート結果		
	満足	65.6%	やや不満 4.1%
	やや満足	30.1%	不満 0.2%
事業費(自主事業を除く総額)	収 入		
	費目	予算	決算
	指定管理費	177,736,000 円	177,736,000 円
	その他収入	0 円	91,543 円
	〃(補助金及び補てん金)	0 円	2,731,654 円
	合計	177,736,000 円	180,559,197 円
	支 出		
	費目	予算	決算
	人件費	86,649,000 円	85,426,098 円
	光熱水費	3,600,000 円	4,972,360 円
	燃料費	6,107,000 円	4,884,589 円
	修繕費	950,000 円	2,100,236 円
	委託費	17,221,000 円	18,711,513 円
蔵書整備費	28,031,182 円	31,427,239 円	
その他物件費	35,177,818 円	32,415,486 円	
合計	177,736,000 円	179,937,521 円	

	計 画	実 績
自主事業内容	<p>1 利便性向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料水自動販売機設置事業 ・コピーサービス事業 ・授産施設による軽食販売事業 ・サピエによる情報提供事業 <p>2 図書館利用向上推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シネマDEおばけ ・バリアフリー映画の上映会 ・雑誌リサイクル市 ・郷土情報に関する情報発信 ・ICT 活用講座 ・FREE ボードゲーム ・市民のための医学講座 ・こくりとプログラミング 	<p>1 利便性向上事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲料水自動販売機設置事業 ・コピーサービス事業 ・授産施設による軽食販売事業 ・サピエによる情報提供事業 <p>2 図書館利用向上推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書館スタッフによる「おはなし会」 毎月第1日曜日 86人 ・こそだてtime 毎週木曜日 51回 ・あなたのコレクション展示しませんか(毎月)12人 ・苫小牧市立中央図書館 Twitter 開設 1周年記念(4月)26人 ・図書館スタッフ出張よみきかせ (市内5カ所で実施) 計113人 ・市民のための医学講座(7月)69人 ・シネマDEおばけ(児童向け7月) 30人 ・ボードゲーム FreeDay(7月)30人 ・ICT 活用講座「デジタル伊能図」 (8月)5人 ・図書館交換展示「鳥取県米子市立図書館」(10月末～11月末) ・クリスマスわくわくおはなし会 (12月)36人 ・エンディングノート作成講座 (1月)16人 ・プログラミングで動かす！ロボット「こくり」(1月)5人 ・アール・ブリュット in 苫小牧市立中央図書館(3月) ・雑誌リサイクル市(3月)102人 ◆レッドイーグルス北海道との連携 ・レッドイーグルス北海道選手オスメ本&パネル展示(5月) ・イクメン講座「パパトーーーク！」 (5月)38人 ・WASHI とーく(9月～3月4回) 78人

		ウォーキング&パブリックビューイング (10月)20人
自主事業計画の内、未実施の事業	なし	
職員研修等の実施内容	計 画	実 績
	<ul style="list-style-type: none"> ・館内全体会議 ・図書館サービス研修 4回 ・防火訓練 2回 ・プライバシーマーク研修 ・館外研修 ・館内実務研修 ・全国 TRC 館長会 ・TRC 北海道責任者会議 ・WEB研修 ・ブックフェア ・全道図書館新任職員研修会 ・全道図書館中堅職員研修会 ・全道図書館専門研修 	<ul style="list-style-type: none"> ・館内事務研修(全スタッフ) ・郷土研修(19人) ・防火訓練(通報・避難誘導・消火器取扱い：全スタッフ) ・館内実務研修(17人) ・参考郷土資料室業務・新刊業務研修(17人) ・TRC-ADEAC研修(13人) ・苫小牧市美術博物館見学(11人) ・図書館館内見学案内実務研修(15人) ・プライバシーマーク研修(24人) ・修理業務実務研修(16人) ・レファレンス事例研修(13人) ・業務研修「ビジネスサービス支援」研修(12人) ・広報研修「デジタルサイネージを活かすBILLBOARDの使い方」(12人) ・市町村図書館職員レファレンス体験研修(1人) ・交通安全講習会(4人) ・全道図書館館長会議(1人) ・全道図書館中堅職員研修会(1人) ・全道図書館新任職員研修会(1人) ・図書館等職員著作権実務研修(2人)
配置人員	計 画	実 績
	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員 1人 ・契約社員 26人 	<ul style="list-style-type: none"> ・正規職員 1人 ・契約社員 19人
指定管理者独自で行った工夫、取組等	<p>◆利便性の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書補助具を利用しやすいよう1階カウンターに集約するとともに、2階参考郷土資料室にも、拡大読書器を設置した。 ・2階リラックススペース前にデジタルサイネージを設置し、所蔵資料に関する情報やイベント開催等の情報発信に努めた。 <p>◆事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・レッドイーグルス北海道と連携した事業を実施し、地元チームを身近に感じてもらおう機会とするとともに図書館利用者の新規開拓を図った。 	